









あすから西廣場蓋開

！非是は日祭と曜日の日明

錦絵の姿  
旗本と町奴

新開都が誇る超絶級篇

市川右太衛門 浅香新八郎・尾上菊五郎 主演  
國友和歌子・雲井八重子 主演

紅 痕

原作 竹田敏彦  
こうこん

鉅宝王太マ

中山悦子 浪曲口演

新開映畫「五郎正宗」に浪曲口演をなし、素晴らしい出来えに鑑ては次の雲月として大いに期待をかけられてゐる本年十二歳の天才少女が満洲に初の出演です！然も父は名譽ある應召兵として北支に今尚ほ活躍して居ります……

奉祝

お酒の 清 五色蘭醸造元

御用は 米と酒

西村洋行小賣部

ダイヤ街 電話 二二〇一番 五五八番

新正宗 白鹿 松竹梅 登賞完

引菓子祝餅 上生菓子 大福餅

上生菓子 金格公 藤本

女訓導と戀

新しき門

婦人俱樂部所載 中野 實原在

山路ふみ子・美鳩まり・立松晃平・井岐代子・出口勇

明・日曜は十一時開映 四拾錢 朝日座

待望日本一 阪東妻三郎花柳小菊

赤垣源藏

●香り良き新茶……入荷……大石茶舗●

祝町太子堂前 電話(三)六四二番



「誰か、客かな……」

相澤彦兵衛は、鯉を見つめて見ても見えてゐたが、左左衛門を見てゐたから、左左衛門のことだから、舞ひのうしろ、厄介な代物か、舞ひへないで、自分勝手なことばかりやういふものなど」と、心の内で、先刻の、なつてゐた小次郎の顔を、思ひ出してゐた。

そして縁は、相澤彦兵衛の伴の右馬廻との結婚を、今日の晩まで、無に帰して来た。自分といふものが、なかなか救はれた、さうな氣持になるのがあつた。

「あの、小次郎様は、今夜は崖上の伯母さまの方に出でになつたのでございまして」「小次郎様男ならこの土地を踏めた道理でもないのでが、文左衛門は、獨り言のやうにかう言つて、

「お前は、小次郎に會つてはならぬわしいのか、すこしは、親のいのちの身にももつてくれんか……」

かう言つて文左衛門は、すぐには、崖邊の方にかへつて来た。

「誰か、客かな……」

相澤彦兵衛は、鯉を見つめて見ても見えてゐたが、左左衛門を見てゐたから、左左衛門のことだから、舞ひのうしろ、厄介な代物か、舞ひへないで、自分勝手なことばかりやういふものなど」と、心の内で、先刻の、なつてゐた小次郎の顔を、思ひ出してゐた。

そして縁は、相澤彦兵衛の伴の右馬廻との結婚を、今日の晩まで、無に帰して来た。自分といふものが、なかなか救はれた、さうな氣持になるのがあつた。

「あの、小次郎様は、今夜は崖上の伯母さまの方に出でになつたのでございまして」「小次郎様男ならこの土地を踏めた道理でもないのでが、文左衛門は、獨り言のやうにかう言つて、

「お前は、小次郎に會つてはならぬわしいのか、すこしは、親のいのちの身にももつてくれんか……」

かう言つて文左衛門は、すぐには、崖邊の方にかへつて来た。

「誰か、客かな……」

相澤彦兵衛は、鯉を見つめて見ても見えてゐたが、左左衛門を見てゐたから、左左衛門のことだから、舞ひのうしろ、厄介な代物か、舞ひへないで、自分勝手なことばかりやういふものなど」と、心の内で、先刻の、なつてゐた小次郎の顔を、思ひ出してゐた。

そして縁は、相澤彦兵衛の伴の右馬廻との結婚を、今日の晩まで、無に帰して来た。自分といふものが、なかなか救はれた、さうな氣持になるのがあつた。

「あの、小次郎様は、今夜は崖上の伯母さまの方に出でになつたのでございまして」「小次郎様男ならこの土地を踏めた道理でもないのでが、文左衛門は、獨り言のやうにかう言つて、

「お前は、小次郎に會つてはならぬわしいのか、すこしは、親のいのちの身にももつてくれんか……」

かう言つて文左衛門は、すぐには、崖邊の方にかへつて来た。

「誰か、客かな……」

相澤彦兵衛は、鯉を見つめて見ても見えてゐたが、左左衛門を見てゐたから、左左衛門のことだから、舞ひのうしろ、厄介な代物か、舞ひへないで、自分勝手なことばかりやういふものなど」と、心の内で、先刻の、なつてゐた小次郎の顔を、思ひ出してゐた。

そして縁は、相澤彦兵衛の伴の右馬廻との結婚を、今日の晩まで、無に帰して来た。自分といふものが、なかなか救はれた、さうな氣持になるのがあつた。

「あの、小次郎様は、今夜は崖上の伯母さまの方に出でになつたのでございまして」「小次郎様男ならこの土地を踏めた道理でもないのでが、文左衛門は、獨り言のやうにかう言つて、

「お前は、小次郎に會つてはならぬわしいのか、すこしは、親のいのちの身にももつてくれんか……」

かう言つて文左衛門は、すぐには、崖邊の方にかへつて来た。

[illegible][illegible][illegible]

<p>▲近日公開 江戸の悪太郎 新京キネマ</p>	<p>藤純 豊 情 郎 夫 の 戀 人</p>	<p>豫先七日より 尊日座</p>	<p>大學を出た若 旦那</p>	<p>女殺油地獄 千鶴 女 殺 油 地 獄</p>	<p>◆十日より 千鶴 女 殺 油 地 獄</p>	<p>新しき門</p>			1,50	4,40	7,50
						<p>新ニユース</p>			1,50	2,50	5,40
						<p>赤垣源藏</p>			12,50	3,20	6,10
						<p>赤垣源藏</p>			9,00	10,20	

12日より16日まで

**朝日新聞**

13日より16日まで

ニユース	2,10	4,50	7,50
日曜日の戯れ	12,00	2,60	5,20
槍は錆びても	12,50	3,20	6,30

日曜・祭日は午前十時三十分開映

13日より16日まで

<p>新 京 キ ネ マ</p>	<p>所上階下口と銃約</p>	<p>ニユース</p>			12,30	3,30	6,50
		<p>月下の若武者</p>			12,40	3,50	7,00
		<p>票 太 郎</p>			11,00	4,00	5,20
		<p>十三日より十六日迄 開演五十銭</p>					

13日より16日まで

**朝日新聞**

13日より16日まで

ニユース	2,10	4,50	7,50
日曜日の戯れ	12,00	2,60	5,20
槍は錆びても	12,50	3,20	6,30

日曜・祭日は午前十時三十分開映

13日より16日まで

<p>新 京 キ ネ マ</p>	<p>所上階下口と銃約</p>	<p>ニユース</p>			12,30	3,30	6,50
		<p>月下の若武者</p>			12,40	3,50	7,00
		<p>票 太 郎</p>			11,00	4,00	5,20
		<p>十三日より十六日迄 開演五十銭</p>					

13日より16日まで

**朝日新聞**

13日より16日まで

ニユース	2,10	4,50	7,50
日曜日の戯れ	12,00	2,60	5,20
槍は錆びても	12,50	3,20	6,30

日曜・祭日は午前十時三十分開映

13日より16日まで

<p>新 京 キ ネ マ</p>	<p>所上階下口と銃約</p>	<p>ニユース</p>			12,30	3,30	6,50
		<p>月下の若武者</p>			12,40	3,50	7,00
		<p>票 太 郎</p>			11,00	4,00	5,20
		<p>十三日より十六日迄 開演五十銭</p>					

13日より16日まで

**朝日新聞**

13日より16日まで

ニユース	2,10	4,50	7,50
日曜日の戯れ	12,00	2,60	5,20
槍は錆びても	12,50	3,20	6,30

日曜・祭日は午前十時三十分開映

13日より16日まで

<p>新 京 キ ネ マ</p>	<p>所上階下口と銃約</p>	<p>ニユース</p>			12,30	3,30	6,50
		<p>月下の若武者</p>			12,40	3,50	7,00
		<p>票 太 郎</p>			11,00	4,00	5,20
		<p>十三日より十六日迄 開演五十銭</p>					

13日より16日まで

**朝日新聞**

13日より16日まで

ニユース	2,10	4,50	7,50
日曜日の戯れ	12,00	2,60	5,20
槍は錆びても	12,50	3,20	6,30

日曜・祭日は午前十時三十分開映

13日より16日まで

<p>新 京 キ ネ マ</p>	<p>所上階下口と銃約</p>	<p>ニユース</p>			12,30	3,30	6,50
		<p>月下の若武者</p>			12,40	3,50	7,00
		<p>票 太 郎</p>			11,00	4,00	5,20
		<p>十三日より十六日迄 開演五十銭</p>					

13日より16日まで

**朝日新聞**

13日より16日まで

ニユース	2,10	4,50	7,50
日曜日の戯れ	12,00	2,60	5,20
槍は錆びても	12,50	3,20	6,30

日曜・祭日は午前十時三十分開映

13日より16日まで

<p>新 京 キ ネ マ</p>	<p>所上階下口と銃約</p>	<p>ニユース</p>			12,30	3,30	6,50
		<p>月下の若武者</p>			12,40	3,50	7,00
		<p>票 太 郎</p>			11,00	4,00	5,20
		<p>十三日より十六日迄 開演五十銭</p>					

13日より16日まで

**朝日新聞**

13日より16日まで

ニユース	2,10	4,50	7,50
------	------	------	------

明日  
朗過  
間！

中野實原作



**證券金融**

當店を御利用願ひます  
實株の取引に付は一株で、惣切町町に  
金換へ付けては、坊から八割、歩最般利金  
隨同、便宜上御株の及品受の替へ金種も  
致し、ます其外株の事なら何んでも御預託  
は、さう、済み、一、株、買、入、り、な、ら、ば、將、來  
ど、ん、か、何、か、有、利、な、株、を、見、い、た、と、こ、か  
ど、ん、か、投資、買、取、を、致、し、ま、す。

説 明 書 送 呈

公債株式  
現物開屋  
一般金屋  
**全松清株式會社**  
新居港於軒十番地  
電話 ③ 四二七五

商業資金  
 建築資金  
 貸付  
 貸家  
 小口資金  
 住宅向  
 店舖向  
 東京特別市二條通千四番地  
 金融株式會社  
 電話 (3) 五二五八 九番  
 五二五六 八番  
 國 債高價買入  
 土地及家屋の管理及賣買  
 月拂家屋建築の御相談に應ず

入船町二ノ二電③三六六七

マルセイ商店

海陸運送 市内運搬  
通關代辦 引越荷作業

丸重洋行支店

新京富士町四丁目ノ四  
電話 ②二六七一 番  
③二六四六 番

純純  
毛綿  
製 品 豐 富

洋品百貨

# 唯一の口説き

吉村・伊賀山  
森永 三監督共同作

小杉勇  
日暮里子  
瀧花久子  
村田廣壽  
吉谷久雄

主演

夫婦喧嘩は大でも喰  
はぬと評判だがこん  
なつまらない味  
もある小杉勇  
現れて皆様の  
腹の皮を揉る  
です

## 検校は金持ち

澤村国太郎 澤村田路川  
× × × 郎清郎  
× × × 深原 水 藤 子  
共 演 歌

新東京キネマ 日曜お祭りバカ 日曜

# 舞踏会の手帖

日曜祭十日映寫

同時上映

寶像少女歌劇團第一回映畫

山と少女

樂しかつた少女時代の想出を皆さん  
この映畫でふりかへつて見ませう

帝都キネマ

ら

明日の日曜は先づ本  
當に娛しめる映畫か

巨匠デユヴィウエが綴る七つ  
の物語は皆様が何時想ひ出され  
ても美しいものに違ひありませ  
ん

一度よりも二度、二度よりも三度御覽に  
なればなる程映畫の味ひは深く繊細で

[illegible]











# パーマメント

ダイヤ街  
王屋理髪院婦人部  
電話 6244

**南京虫全滅**

人畜無害

科学の威力は  
遂に世紀の  
喜びをかち  
得たり

**八珍味**

よい香でさ  
そひ出し  
機につけて  
焼つた卵の湯  
で果の汁にふる  
幼虫卵をで獲ら  
死滅し全家の南京虫  
が永久に出なく  
なること妙  
なり

定 十両五分  
五円  
六厘分  
参円  
四半分  
貳円

代理店 幕街 京橋西大門口 (大泊屋側)  
出見!!  
總發賣元  
神崎神聖堂  
薬品直輸入株式会社  
資本金百萬元 電光 三三四三九 振替口座 三三四〇七 京橋西大門口 九五五

**金石融強**

鑽石鑑定  
願書作成  
圖面調製  
調査測量  
鑽床説明  
事業計畫  
鑽區紹介

諸手續交渉を代行す

萬能に通じた  
御一報秘密參上  
高價買入!!

正貨店

祝町三丁目三番地  
電話 336八七番

滿洲國領案法に基く申出の件出願登録其  
地籍圖面手続一切設備等迅速正確

興亞鑽業事務所  
新京東一橋通四八

**ゼーパリ**

肉類常食者  
の一大福音

肉類脂肪過食に  
よる害も低減後  
リパゼの一點  
で完全OK-O

店 南吉友澤 藤 社會式株  
海上・津天・運大・天華 店支

LP1492

**ゼーパリ**

肉類常食者  
の一大福音

肉類脂肪過食に  
よる害も低減後  
リパゼの一點  
で完全OK-O

店 南吉友澤 藤 社會式株  
海上・津天・運大・天華 店支

LP1492



新王様  
しんおうさま  
維代誌  
式棟  
加天

\_\_\_\_\_

11

1

---

---











獨逸記者團

英靈に感謝の花輪

[illegible]

れらの所信徹底に  
諸氏の協力期待

蔡外務  
局長官  
**總理官邸下招宴**

外務局長官駐任の十三日新聞  
後、朝鮮國駐日總領事會館に三日午  
時、朝鮮大臣から總理大臣に開陳。  
主、朝鮮長官の外へ外交官を公  
使、加藤大使館參事官、田結海  
軍官、韓經雄、李交通南府代  
中央、大橋參議府和會中  
大臣、大橋參議府和會中  
大臣、市市長、沈鴻烈、  
周慶時、吳學謙南府代表等  
多人、藝林官、芝居つきの如き  
入つて、朝鮮の辭を述べ、ワエルスタ

一團長も滿清兩國の提攜を強  
調せる挨拶を受け、總理大臣は意料  
理の卓を圍んで晩餐會の宴を料理  
業甚く滿清方面へ過して九時  
半迄此處に散會して、  
今夕此處に友好親睦社會の有力  
新聞記者及び通信社代表者  
を表す各位と對し、禮貌よく交  
談を余の深く希望を得たこと  
ころである。余は偉大なこと  
には余の深く感謝することと  
ドライヴ國民から「統一總統」  
の指揮の下に我國獨立を願  
然として第一、朝鮮の干渉政策

を排除し對去年にわた  
り對上した如くした不  
平等、不公平なる態度を除  
去し、更に平等な關係を樹  
立する新秩序の實現に努め  
かつ、新秩序の成立を努力し  
あることに對し、熱心な  
意氣を拂つてゐるであ  
るが、この機會に於て親  
しく各位に向つて我國人に對  
する余の衷心の懇望を  
表明せしめたいと思ふのである  
日常生活上は勿論、國際  
政治上に重大なる役割を演  
ずることとは如何なる多量

# 報道陣の交驩

新聞を通じて市民によりしく

京後直ちに「マートホテル」に  
り、正午記者團との會見に  
滿洲第一廳を放つたドイツ新  
記者團一行十四名は引續ぎ  
後客時分より同ホテル大  
ロに開かれた弘報協會主  
催の招宴に臨み、報道班員  
弘報職員、外務員、在京各  
社代表の外、望の一行を待  
ちもつけたワダの獨公使等  
陣の一團を代表して、新聞  
本日翌朝の「新聞談笑」を交へ  
一行を迎へ、滿洲弘報協  
會と氣満ちた裡に隔らない感想

恒例の本社主催浄月潭探勝

廿一日 初の團體乗込み  
日曜日

行かう新緑の郊外へ保健庫連  
に家族打通れ花をりあふる  
浮月潭へ一帯を訪れと共に市  
民の待ちこがれた本社の手季  
浮月潭探勝會新京ハ班  
ダタラと交通會社の後援で  
ハイキング班、子供家族連れ  
の運動會、實習生など盛り澤  
山のプロで一日一日舉行す  
る、一行は二班に分ち  
マ第一班はバドイ通風道  
浮月潭の風景観新緑風景  
に出で緑がはる春景色を

賞でつゝ新京を距る約十  
八町の家族帯に幾りあふ  
り丘越え林を縫りて安  
家潭へ一帯を訪れと共に市  
民の待ちこがれた本社の手  
季浮月潭探勝會新京ハ班  
に隨う全長約二十桿長距  
ハイキング班  
第二班は同じくバスで伊通  
街道を距る約十桿長距に  
到る約四町出で其處より湖に  
出る約四町の婦人小孩生向  
きのハイキング班  
第三班は家族子供連れの班  
でバスを運んで一路浮月潭  
湖畔に達し婦人子供連れの  
會實習生等の便物に相應  
の新芽を見られると云ふ満洲

の日を楽しんで第二班、  
第一班の到着を翌日午後四  
時同開つて迎に歸る豫  
定である  
第一班、第二班のコースは未  
だ會で紹介されたことなし  
新コースで山あり谷あり小  
川あり、浮月潭の目に見下  
し梨、杏は今を盛りと咲きは  
ころ、白樺の林を抜けて出た  
原は、圓筒網やタネわす、  
ものは何でも敷はれどあわす  
といふ希望の班へ申込

では、すめづらし、新  
各人各々體力充  
だ、希望の班へ申込

各町公署の空地に集  
市時出席、午後四時出  
十時湖畔に集合會費  
共夫一人圓五錢、會費  
兩、當會員持参  
申送所  
新京光日  
十五日

△申込期日  
十五日

主權の斷定、養育の途、特  
に土地を割き合ふ、出磨下  
した感とは我々も光榮とし  
ては今日ナチ、ドイツが  
ヒトラー總統の指導  
下に世界史上如き程の國に  
おても嘗て上りたる程の  
大發展を遂げたる一事實と  
して、防共盟邦一國民と  
しての力強くする。而  
このドイツの世界的發展  
に關して茲に御座る各位  
が當面世界の趨勢を通じ  
た大なる貢獻を爲し、滿  
洲に於ては同様の事業に  
従事する我々としては各位  
に對する特別なる親愛の  
情を益々の念を添へざる

を得ない。我々滿洲國の  
國の日本に我々、今日迄  
本及び盟邦各國の支援に  
ついて恩に類なる義を遂  
げたることを、今日滿洲國  
の第一歩を印した各位國  
滿洲國に濟興する、國體  
地に御親臨の光榮が物心  
の御執照に對する認識  
を益々の切實とする

を述べた記者團で歡迎の  
感銘の面持ちで馳入る。ま  
いり閣長バ、グー  
イ、閣長バ、グー  
イは政府より日滿親善の  
我々の命を受け、日本新興  
の國に第一歩を印し只今

教育科で是正訓練

満洲国の發展に伴つて國都新  
 加坡、大英國都西貢、その他  
 の如く、諸外國、知名主土國  
 の使、往來し、諸行事に、頻繁  
 の度、隨行し、諸行事に、此等  
 の歡迎に、協和會會員行動行事  
 も、從來往々に多くなつてゐる  
 が、從來往々にしこれに參加  
 する人の師たるべき滿洲  
 國總督の態度が、度々見せられ  
 るので、市公署教科料ではこ  
 の外務省は先ず三月十三日  
 の日、高等學校長に對し、  
 國際的戰爭を率ふる諸君は  
 國都の盛事に對する光榮に  
 業にしてゐる機會を得る事  
 業にして一舉二行、一足と  
 雖も此等學道進歩は余目の  
 子に、是れ國都の盛に在る

と嚴重警告を發し、自發的  
 底には先づ服裝整肅と體  
 の身體訓練を徹底せしめる  
 ありとし、五月中には十三  
 日、二十七日、三月三十一  
 二時より大同國運動場に移  
 來て男女初中中等級編成員  
 中隊の六ヶ小隊、各級教練  
 實業教練、分等級の延訓訓  
 を施し、服裝等協和會の  
 和帽、ダクトル、女子は華  
 子に於て嚴正な一態度にて  
 見られ、然らんとしと禮  
 再訓練を行ふことになり  
 殆どは非常に期されてゐる

電業先づ一勝  
對奉天電々野球

強征の奉天電と野球チームを  
迎へての第一戦對野球チームは  
十三日午後四時四十分より兄玉  
公園球場、永清に於て善利(蘇)氏  
國土隊、花蔭(蘇)氏、開  
(原)四下衛、武井、中銀  
無、大谷の本塁打の打撃より  
短打を含む十四本のヒットを  
得る結果をアツグアットで

長官杯リーグ戦  
長官義興杯非善利リーグ戦  
後三十分中より中銀球場で  
政三時十分より中銀球場で  
(原)四下衛、武井、中銀  
(原)四下衛の下に中銀  
攻で奉行、十三日對五  
快勝す、閉戦五時十分

形でつたが、むづか  
守衛の職務を先に取  
て、肝心の遊園地へ最  
味があるのなら十八日  
で電氣快線とつながる  
に訪れていふ所であ  
戦間六時十七分、第  
南四時三十分より行  
の試合は行なわれな  
満

中銀 0 3 0 0 0 0 0 0  
政府 1 0 0 1 7 0 2 8 A

新科専門  
予医院  
5-5243  
新京市山根南

學園に入り場料は一人七十銭  
 小婦人四十銭に上せられた  
 電 207070301A  
 316A  
 桶三百三十投石一中二蓮左  
 内田村川明澤各方山川  
 杉竹有黒良質大諸内川  
 (電番) 4401374  
 打安振振振4  
 58982828  
 (奉電) 九錦佐金二軍  
 出立保岡木麓杉杉下野宮  
 出入新流北田若宮野宮釘

大相撲三日目  
 陣興ノ川里  
 渡華津  
 島山川  
 出雲  
 小豆  
 密切  
 十三  
 武八松  
 尾州  
 三ノ幡  
 入通

本中 打有捕二右投三捕  
 二右投 大谷 三右投有捕  
 三捕 竹内博 田村 二右投打有捕  
 材料 供養(田村 倉富)  
 佐伯(杉田、大谷 貞徳)  
 逸(荒木)  
 捕 横 津 源 陸 有 引 海  
 氏 錦 (新井) 櫻 山 川  
 川(指旗) 富田 美 中  
 機(常任) 後

報會の歡迎を確信しては、  
と先立と思ふ。ついでに  
短逗留である。滿洲國在  
中滿洲帝國の文化底並に  
政治・經濟・文化色彩の明  
瞭狀況を詳さしに願ひた  
り。日清戦争より四ヶ十  
畫に邁進する折々である  
に對する國の建設大業  
に參考となるであらう。  
本日新聞關係人と會晤  
出來てこれに對する喜び  
何なり。何年新報として  
洲國官民によろしく傳へ  
るを願ふ。

旨の答辭を述べ、最後に二  
同起立して乾杯。時四十分  
盛會裡に散會した。

五丁目十番地

土地讓渡安達街(商店街)目拔の場所  
申込人東一條通り巴旅館十二號室  
荒本三郎 電話③三四四八番

昌隆 電話(三)三七二七

存じ乍不本意紙面を以て御禮申上げ  
ます。

草魚料理 思君館 一  
營業主羅錫鎮白

古本買入  
古きを賣  
新智

堀出物澤山！御  
中古 時計 貴金屬  
◎時日 十四日 午前十時 午後六時

お酒の  
御用は  
米三  
酒漬

菊正宗  
松竹梅  
白座  
發賣元

女夏制服

高價買入電話參上中古ターミナル小車種在庫シヤ  
ミシン 工業家庭有應接セツト卓車種イロ々  
大經路一〇七

不用家具什器  
機械器具

船  
ツル木、た  
ドツ虫、皿、作  
灰作の數魚、形、犬

太隆號  
增田省吾  
電話二三五四九番

時 五月十四日午前十時半

中根具樂部

道會御案内  
題  
 内地より歸りて

東一條通一六

電話 (3) 五三八四二番


い者勝！是非御來觀を

**聯合交換會**

◎場所 **記念公會堂**

西村洋行小賣部

100



This image shows a blank, aged, cream-colored page, likely an endpaper or flyleaf of a book. The paper has a slightly textured appearance with some minor discoloration and faint smudges, characteristic of old paper. The left edge of the page shows the binding of the book, with some visible stitching or glue. There is no text or other markings on the page.



